

総合人文科学研究センター 活動報告
(2014年4月1日～2015年3月31日)

現代日本における「信頼社会」再構築のための総合的研究

2014年4月19日(土)

【主催】第一回「信頼社会」研究会

竹中均「ライトノベルと自閉症の世界—信頼の視点を含めて」

越川房子「信頼の心理学的基盤—マインドフルネスを中心に」

2014年6月14日(土)

【主催】第二回「信頼社会」研究会

沖清豪「日本の教育制度改革における信頼観の変容

—専門職性論、説明責任論、そして第三の道—」

数土直紀「一般的信頼の変容と社会変動」

2014年7月26日(土)

【主催】講演会「踏みしだかれて、色あたらし—瓦礫に、歌を」

吉増剛造(講演)

2014年10月18日(土)

【主催】第三回「信頼社会」研究会

草柳千早「不信への—社会的接近」

松永美穂「亡命の前提—ナチ時代の作家たちの場合」

2015年1月17日(土)

【主催】第四回「信頼社会」研究会

堀内正規「被災者の詩の言葉—須藤洋平の詩集を読む」

参加者全員「信頼社会」研究の課題と展望

比較文学研究室

2014年7月5日(土)

【共催】片上伸 生誕130周年 記念講演会

大木昭男「片上伸の功績とその時代」

柳富子「片上伸のロシア体験」

※当日は柳先生の代わりに伊東一郎教授のレクチャーが行われた

2014年7月29日(火)

【後援】国際ワークショップ「<世界>を通して見る日本文学・日本文学研究」

塩野加織「「世界の読者」の読者の視点」

マイケル・エメリック「トロイの木馬」

河野至恩「<日本研究>と<世界文学>の間で」

[ディスカッサント] ロバート・キャンベル、榎原理智、十重田裕一

2014年11月20日(木)

【主催】月例研究発表会(第218回)

山田徹也「昇曙夢『ろしあお伽集』の翻訳について」

伊東一郎「昇曙夢『ろしあ民謡集』の翻訳について」

(司会・南平かおり)

2014年12月6日(土)、7日(日) 上海市・上海外国語大学

【後援】国際シンポジウム「日中文学関係—上海を中心に—」

12月6日(土)

千葉俊二「三〇年代と九〇年代の上海—桐生夏生『玉蘭』を中心に—」

高橋毅彦「〈魔年／摩登〉上海の次にくる／来るもの」

Steven Ridgely「寺山修司のチャイナドール」

滝沢真帆「横光利一『上海』について」

岸川俊太郎「永井荷風と中国—上海体験を手掛かりとして—」

西野厚志「翻訳・越境・検閲—谷崎潤一郎「細雪」と石川達三「生きてゐる兵隊」をめぐる—」

林茜茜「谷崎潤一郎と田漢について」

柴田希「〈あいまいなリアル〉をめぐる金子光晴の足跡」

柿原和宏「探偵小説と〈上海〉—1920年代を中心に—」

郭偉「上海の阿媽—魯迅「阿金」と武田泰淳—」

12月7日(日)

堀誠「中島敦「山月記」のテキストを考える—上海図書館蔵『太平広記鈔』の「李徴」から見えてくるもの—」

【出版】

『比較文学年誌』第51集 2015年3月発行(論文13編 206ページ)

国際日本学共同研究部門

2014年2月24日(火)~26日(木)

【主催】古典テキスト校訂分科会研究会

古典テキスト校訂分科会による研究打ち合わせ会議

2014年8月1日(金)~11月9日(日)

大型科研申請の準備作業

イメージ文化史

2014年7月

論集『マンガを「見る」という体験—フレーム・キャラクター、モダン・アート』

(鈴木雅雄編、水声社)刊行

2014年10月28日(火)

【主催】連続ワークショップ「マンガ、あるいは「見る」ことの近代」第1回

三輪健太郎「意味と無意味—マンガを「読む」ことは何を「見る」ことか」

2014年11月25日(火)

【主催】連続ワークショップ「マンガ、あるいは「見る」ことの近代」第2回
岩下朋世「マンガと見なす」ことについて—少女マンガ様式をめぐる考察—

2015年3月6日(金)

【主催】連続ワークショップ「マンガ、あるいは「見る」ことの近代」第3回
宮本大人「速度と重力、名前と音声—大正末から昭和戦前・戦中期の子供向け物語漫画におけるキャラと空間—」

グローバル化社会における多元文化の構築

2014年4月5日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 36号館 682教室

【後援】講演会

焦南峰「秦漢帝陵の新しい考古発見」

通訳 近藤はる香

*文化構想学部多元文化論系、文学部中国語中国文学コース、中国古籍文化研究所主催
総合人文科学研究センター「グローバル化社会における多元文化の構築」部門後援

2014年6月7日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 36号館 681教室

【共催】2014年度多元文化学会大会シンポジウム「グローバリズムと世界宗教」

吉原浩人「グローバル化社会の現代中国仏教」

高津秀之「グローバリズムと基督教—近世のカトリック教会と新大陸・日本—」

大稔哲也「グローバリゼーションの中のムスリム社会—「アラブの春」とイスラーム主義—」

司会 稲畑耕一郎

*多元文化学会主催

早稲田大学文学構想学部多元文化論系共催

2014年11月8日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 36号館 382教室

【後援】講演会

苅部直「儒学とデモクラシー：東アジア思想と「近代」の出会い」

*多元文化学会主催

東アジアの人文知

2014年9月9日(火)

【共催】第四届中日青年学人□□会 “□革□代的技□、媒介与生活方式”

(上海大学中国当代文化研究中心と共催)(於：上海大学)

2014年9月9日(火) 千野拓政《从离□□□看文化研究》(於：上海大学文化研究系)

2014年9月10日(水) 千野拓政《□□□城市的青年文化与□□方式的□化》

(於：上海大学文化研究系)

2014年9月12日(金) 千野拓政《□体□体制文化与□代文学的起源》(於上海大学文化研究系)

【出版】

『WASEDA RILAS JOURNAL No.2』2014年10月

特集「東アジア文化圏と村上春樹—越境する文学、危機の中の可能性—」

(総合人文科学研究センター年次フォーラム2013年)

2 鈴木裕美(早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程)「六朝「三皇文」の編纂過程について—「三皇文」に於ける三皇君を中心として—」

トランスナショナル社会と日本文化

2014年5月

【書籍刊行】

海老澤衷・高橋敏子編

『中世荘園の環境・構造と地域社会—備中国新見荘をひらく—』（勉誠出版）

2014年7月5日（土）

【主催】 シンポジウム「近代東アジアにおける人・情報の移動と他者認識」

趙国「明治初期日本における清国人の管理—「在留清国人民籍牌規則」の成立前後を中心として—」

青木然「日清・日露戦間期における日本民衆の朝鮮・清国認識—壮士・書生との関係に注目して—」

江永博「台湾総督府による歴史編纂事業—渡台した「内地人」は台湾の歴史を如何に認識したのか—」

佐川享平「戦間期日本の炭鉱と朝鮮人労働者」

* 共催：早稲田大学文学研究科日本史学コース

2014年12月

【書籍刊行】

海老澤衷・酒井紀美・清水克行編

『中世の荘園空間と現代—備中国新見荘の水利・地名・たたら—』（勉誠出版）

前近代東アジア世界における歴史・社会・文化の研究

2014年7月18日（金）

【後援】 科研基盤（A）「文明移動としての『仏教』からみた東アジアの差異と共生の研究」特別研究集会「ベトナム出土の隋仁寿舍利塔銘」

ファム・レ・フィ「新発見の仁寿元年の交州舍利塔銘について」

河上麻由子「仁寿舍利塔と『広弘明集』」

加島勝「ベトナム・バクニン省所蔵の舍利塔下銘と石函—特に石函の形式特色を中心に—」

* 主催：科研基盤（A）「文明移動としての『仏教』からみた東アジアの差異と共生の研究」（研究代表：新川登亀男）

* 共催：早稲田大学重点領域研究機構 東アジア「仏教文明」研究所

2014年10月24日（金）～25日（土）

【後援】 日韓中共同国際シンポジウム「仏教文明の拡大と回転」

李四龍「訳経と交流—西域と中国仏教の相互交渉—」

洪潤植「東アジア仏教における韓国仏教の位相」

新川登亀男「日本仏教以前の仏教」

羅豊「須弥山石窟の分布と開鑿」

王欣「漢唐時期の西域仏教とその東伝ルート」

李青「西域と中国内地の仏教美術—ミーラン壁画と東西絵画との関係考」

船山徹「十世紀末天息災の訳経初期における仏典漢訳の分業体制」

（以上、10月24日発表）

元永暁「新羅仏教の大衆化と元暁」

中林隆之「『華嚴経』と日本古代国家」

辛尚桓「大藏経の歴史とその背景」

金浩星「二入四行論の印度哲学的理解」の補充—日本学界の「壁観」の理解を中心として—

森由利亜「道教の出家戒の成立と継承」

金基珩「水陸齋」における上壇・中壇・下壇の特徴と意味」

冉万里「東アジアにおける仏舎利函の出現と伝播」

朱秀浣「霊山会相図像の形成過程と拡散」

井手誠之輔「高麗時代の阿弥陀画像に見られる華嚴と天台との融合」

城倉正祥・ナワビ矢麻「デジタル技術・非破壊的手法を用いた古代寺院における伽藍配置の調査研究—下総龍角寺の測量・GPR（レーダー探査）調査—」

（以上、10月25日発表）

*主催：早稲田大学総合人文科学研究センター

高麗大学校韓国史研究所

*共催：文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「近代日本の人文学と東アジア文化圏—東アジアにおける人文学の危機と再生—」

科学研究費基盤研究（A）「文明移動としての『仏教』からみた東アジアの差異と共生の研究」BK21プラス高麗大学校韓国史学未来人材養成事業団

高麗大学校民族文化研究院敦煌学センター

【書籍刊行】

2015年3月

【書籍刊行】

新川登亀男編

『仏教文明と世俗秩序—国家・社会・聖地の形成—』（勉誠出版）

2015年3月

【書籍刊行】

新川登亀男編

『仏教文明の転回と表現—文字・言語・造形と思想—』（勉誠出版）

社会の複雑化・階層化の史的パースペクティブ

2014年10月11日（土）

【後援】公開シンポジウム『エジプト・フォーラム23』「古代エジプトの来世観：新発見！ルクソール貴族の墓」

吉村作治「古代エジプトの来世観」

近藤二郎「ビール醸造長コンスウェムヘブの墓の発見」

パネルトーク「古代エジプトの墓と埋葬」

馬場匡浩「先王朝時代」

高橋寿光「古国王時代」

矢澤健「中王国時代」

河合望「新王国時代」

和田浩一郎「第3中間期～末期王朝時代」

主催：早稲田大学エジプト学研究所、早稲田大学エジプト学会

後援：早稲田大学総合研究機構

協力：早稲田大学文化推進部文化企画課

協賛：株式会社アケト、キリンホールディングス株式会社

2014年12月6日(土)

【後援】「公開シンポジウム「古代西アジアの食文化：ワインとビールの物語」

馬場匡浩「古代エジプト先王朝時代のワインとビール」

長谷川修一「旧約聖書に見られるワインとビール」

主催：日本西アジア考古学会

後援：早稲田大学総合人文科学研究センター

早稲田大学高等研究所

早稲田大学エジプト学研究所

中部大学国際関係学部

中部大学大学院国際人間学研究科

中部大学民族資料博物館

現代社会における危機の解明と共生社会創出に向けた研究

2014年5月10日(土)・11日(日)

【共催】地域社会学会第39回研究大会

*地域社会学会、部門研究「知の蓄積と活用に向けた方法論的研究」との共催

2014年11月29日(土)・30日(日)

【後援】関東都市学会秋季大会・シンポジウム「いわきの震災復興と<都市>形成—地域開発の歴史を踏まえて—」

及びいわき・双葉郡エクスカージョン

小宅幸一氏「いわきの地域開発史、地域構造の観点から」

松本行真氏「津波被災地域の地域概要（地域が抱える問題、地域復興の取り組み等）、東日本大震災による津波被害と復興への課題と現状について」

寺島範行氏「いわき市の避難者受入のこれまでの取組と、共生に向けた今後の取組」

(以上、29日発表。なお、30日はエクスカージョン)

*関東都市学会主催、東北都市学会共催

2015年3月14日(土)

【共催】シニア社会学会第一回研究会合同イベント・シンポジウム「あれから5年～わたしたちはフクシマを忘れない～」

坂田正顕「相馬中村藩の災害史から学ぶ—真宗移民を中心に—」

白木里恵子「市民版復興シナリオの普及プロセス～福島県浪江町の避難住民による協働の復興まちづくりに関する報告～」

*シニア社会学会との共催

知の蓄積と活用に向けた方法論的研究

2014年4月23日(水)

【主催】第2回部門研究会

平野直子「若手研究者から見たアーカイブ作成の効果と課題についての考察—教団資料データベース作成の現場から—」

2014年5月10日(土)・11日(日)

【共催】地域社会学会第39回研究大会

*地域社会学会、部門研究「現代社会における危機の解明と共生社会創出に向けた研究」との共催

2014年7月26日(土)

【主催】第3回部門研究会

藤野裕子「裁判記録の学術利用をめぐる可能性と課題」

2014年10月21日(火)

【主催】部門講演会

Kathrin Maurer「カウンターモニュメント：現代ドイツにおける記憶の文化」

2014年11月29日(土)

【主催】第4回部門研究会

鶴見太郎「アーカイブズと伝記」

2015年1月28日(水)

【主催】第5回部門研究会

川副早央里「浜通りにある震災アーカイブズの課題と可能性
—「はまどおりのきおく」の実践から—」

2015年3月23日(月)

【主催】第6回部門研究会

原科達也「『社会』的装置としてのアーカイブズ—アーカイブズの課題と展望—」

行動・社会・文化に関する多角的アプローチ研究部門

2014年7月26日(水)

【主催】第一回勉強会・早稲田大学心理学研究基金による研究助成成果発表会

Takashi Akiyama, Hideki Toyoda, & Norikazu Iwama, A method to combine trace lines of
distractors in an item characteristic chart

Saori Kubo & Hideki Toyoda, Multiple group factor analysis model for multitrait-multirater data to
assess the reliability and validity regarding the number of raters.

Kotaro Ohashi & Hideki Toyoda, An application to a class evaluation questionnaire of Capture Rate.

Kazuya Ikehara, Unfolding item response model using best-worst scaling: Measurement of attitudes toward
tardiness.

拜殿怜奈・豊田秀樹・久保沙織・池原一哉・磯部友莉恵「無制限複数選択形式の分割表データに対する因子分析—
ブランドポジショニングへの適用—」

長尾圭一郎・豊田秀樹・秋山隆・池原一哉・吉田健一「アジア12か国におけるブランド価値とその評価の枠組に関
する普遍性と多様性」

2014年10月11日(土)

【主催】第二回勉強会・出版記念シンポジウム「人間関係の生涯発達心理学—自己／他者／意味との出会い」

大藪泰「乳児が意味に出会うとき」

林もも子「思春期の始まりにおける孤独の意味」

小塩真司「青年から成人へ—人間関係や自己の広がりと変化—」

福川康之「ライフサイクルにおける老年期の機能と適応」

*丸善出版株式会社・早稲田心理学会の協賛

2014年11月27日(木)

【主催】第三回勉強会

Dr. Elvyra Rombs Soroczán 'Flourishing' in Japanese university: An overview of ongoing research and teaching at Waseda.

Dr. Manabu Arai, Prediction in incremental sentence processing of English and Japanese

ヨーロッパ基層文化の学際的研究部門

2014年4月26日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 33号館第1会議室

【後援】「中世ヨーロッパの聖史劇をめぐって」

杉山博昭「奇跡、図像、上演—15世紀フィレンツェの聖史劇」

黒岩卓「アルヌール・グレバン作『受難の聖史劇』諸写本におけるテキストの異同：H写本およびG写本の例」

2014年7月5日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 39号館第美術実習室

【共催】「中近世ヨーロッパの宗教と社会」

勝谷祐子「サン・ボネ・ル・シャトー参事会聖堂クリュプト壁画(フランス、ロワール)の作品注をめぐって」

高津美和「フランチェスコ・ブルラマッキと「異端の都市」ルッカ：近世イタリア都市の政治と宗教をめぐる—
考察」

2014年9月27日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 39号館 2219教室

【共催】シンポジウム 「宗教の衝突、和解と融合：その歴史的・美術史的考察—スペイン、ラテンアメリカ、日本の各視座から—」

大高保二郎「衝突と融合による美術的な変貌」

関哲行「中近世スペインにおける三つの一神教の対立と共存」

岡田裕成「聖母、征服者、先住民首長—アンデスにおける聖像受容の政治学—」

小島由枝「西欧カトリック改革美術とキリシタン美術—聖像の受容と変容をめぐって—」

2014年10月11日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 39号館第10会議室

【共催】研究会

「中世地中海世界の聖人と聖性をめぐって」

木村容子「中世末期における聖性の収集・記録・伝達—フランシスコ会厳修派を中心に—」

辻明日香「マムルーク朝期コプト教における聖人崇敬」

2014年11月8日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 39号館第7会議室

【後援】早稲田大学プロジェクト研究所ヨーロッパ中世・ルネッサンス研究所第17回研究会

深田麻里亜「「コンスタンティヌスの間」における教皇クレメンス7世の肖像と標章」

渡邊裕一「森林、河川、紛争解決—帝国都市アウクスブルクの史料から」

2015年1月10日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 39号館第7会議室

【後援】早稲田大学高等研究所セミナーシリーズ「新しい世界史像の可能性」研究会

「中世西地中海地域における知とモノの相互交流」

野口 舞子「ムラービト朝期マグリブ・アンダルスのイスラーム知識人」

高橋 謙公「中世後期シチリア王国の地中海政策—13世紀の港湾管理 Mag. Portulanus・Procurator を中心に—」

2015年3月14日(水) 早稲田大学戸山キャンパス 39号館第7会議室

【主催】「9-10世紀のビザンツと周辺の世界」

岸田菜摘「フォティオスのシスマ（861-880）から見る九世紀キリスト教世界の一体性と分裂—ブルガリア教会の帰属問題を中心に—」

仲田公輔「書簡・編纂書による9-10世紀ビザンツのアルメニア観」

